

学力向上を目指し自己点検を！

今週から、本格的に2学期の授業が進みだします。学力を身に付けるには、普段の取組方が大事です。もう一度自分と学級の学習への取組方を点検してみましょう。

1 姿勢

学習時、背筋は伸びていますか。目線は先生を向いて聞いていますか。姿勢がよいと学級の雰囲気もきちんとなります。

2 声

声を出していますか。声を出すことは脳を使うことです。はっきり声を出すと脳に残りやすくなります。声を出すと学級に活気が生まれます。

3 発言

先生の問いかけに反応していますか。発言できる人は聞いていて、考えている人です。発言することで、前向きな姿勢が身に付きます。

4 空らんをつくらない

解答欄を空らんにしていませんか。どうかしようとする力、困難に打ち勝つ力はこういうことから身に付きます。間違いから学びましょう。

5 スピード

授業中テキパキ動いていますか。だらだらでは力はつきません。スピードをつけると集中力がつきます。学習量も増えます。

6 毎日の家庭学習

人間は1日で60%忘れませんが、学習直後に学習すると80%が定着します。少しずつ、くりかえしするために毎日学習しましょう。

今、社会は「気持ちのよいあいさつ、返事ができる」「簡単にへこたれず、前向きである」「自分のアイデア・意見を持つことができる」「夢の実現ために地道な努力ができる」人材を求めています。これは日頃の取組からしか、身に付かないものです。学級で協力して取り組みましょう。

普段の取組が自分を伸ばすのです